

授業科目	*キリスト教学(新約聖書)				単位	2		
履修	必修	関連資格			ナンバリング	NU10102J		
開講年次	1	開講時期	後期	該当DP	DP1-1			
担当教員	本山 大輔							
授業概要	キリスト教学(新約聖書)は、南女学院の建学の精神と深く関わるキリスト教に関する基礎知識を提供することを目的とする。また、前期に学んだ旧約聖書と新約聖書がどのようなつながりを持っているかを理解し、既成のユダヤ教の思想から飛び出て、新たな思想を生み出したイエスの生涯について学ぶ。また、キリスト教は社会、医療、差別などの問題とも深く結びついており、現代も抱えているこれらの諸課題の解消について、どのような取り組みが可能かを提案する。							
学生が達成すべき行動目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 新聖書とは何かという基礎的知識を身につける 2. イエスの言葉から人権、尊厳、少数派、困窮、アイデンティティなどについての視座を広げる。 3. 新約聖書の間観に触れ、いのちの理解を深める 4. スピリチュアルケアについての理解を深める 							
達成度評価								
評価と評価割合／ 評価方法	試験	小テスト	レポート	発表(口頭、プレゼンテーション)	レポート外の提出物	その他	合計	備考
総合評価割合	0	15	20	0	65	0	100	
知識・理解 (DP1-1)	0	15	20	0	65	0	100	
知識・理解 (DP1-2)								
知識・理解 (DP1-3)								
知識・理解 (DP1-4)								
思考・判断 (DP2-1)								
思考・判断 (DP2-2)								
関心・意欲 (DP3-1)								
関心・意欲 (DP3-2)								
態度(DP4-1)								
態度(DP4-2)								
態度 (DP4-3)								
技能・表現 (DP5-1)								
技能・表現 (DP5-2)								
技能・表現 (DP5-3)								
具体的な達成の目安								
理想的レベル				標準的なレベル				
聖書を自ら読み、テキストに示されるテーマが何かを提示できる。新約聖書を学ぶ中で、受講者が社会とキリスト教の関係についての知識を持つようになる。チャペルや教会訪問を通して、キリスト教についての基本的知識を身に付ける。				聖書を自ら読む。新約聖書を学ぶ中で、受講者が社会とキリスト教の関わりについて関心を持つようになる。チャペルや教会訪問を通して、キリスト教の礼拝を経験する。				
授業計画								
進行	テーマ・講義内容			授業の運営方法		学習課題(予習・復習)		予習・復習時間(分)
1	共観福音書の基礎知識・新約聖書の構成			講義		配布資料を読む		30

2	イエスとは誰か	講義	配布資料を読む	30
3	イエスの最後 十字架と復活/贖罪論	講義	マルコによる福音書 11章～16章を読む	30
4	イエスのたとえばなし① マイノリティの視点	講義	マタイによる福音書 18章10～14節 ルカによる福音書 15章1～7節を読む	30
5	イエスのたとえばなし② 困窮者・弱者の視点	講義	マタイによる福音書 20章1～16節を読む	30
6	イエスのたとえばなし③ 隣人になるとは	講義	ルカによる福音書 10章23～37節を読む	30
7	イエスのたとえばなし④ 自分とは誰か/アイデンティティ	講義	ルカによる福音書 15章11節～32節を読む	30
8	イエスのたとえばなし⑤ タレントとは/富とは	講義	マタイによる福音書 25章14節～30節 ルカによる福音書 12章13節～21節を読む	30
9	キリスト教とカルト	講義	配布資料を読む	30
10	キリスト教と医療 スピリチュアルケア	講義	配布資料を読む	30
11	キリスト教と差別	講義	配布資料を読む	30
12	クリスマス 映画鑑賞「ザ・スター はじめてのクリスマス」	講義	配布資料を読む	30
13	イエス以後のキリスト教 使徒/パウロ	講義	使徒言行録 1章～6章,9章を読む	30
14	現代社会とキリスト教 マーティン・ルーサー・キング/マザー・テレサ/内村鑑三	講義	配布資料を読む	30
15	小テスト	講義	全体を復習し、小テストに備える	30
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				

25				
26				
27				
28				
29				
30				
理解に必要な予備知識や技能	<p>聖書を読むこと。 前期授業とのつながりを見出すこと。</p>			
テキスト	<p>聖書(新共同訳聖書)、新生賛美歌</p>			
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	<p>必要に応じて授業内で紹介</p>			
授業以外の学習方法・受講生へのメッセージ	<p>日本では多くの人々が聖書と自分には関係がないと思っています。しかし、聖書とキリスト教を学ぶと、実は私たちの生活に聖書の思想が根付いていることが分かります。また、日本では、キリスト教は少数派ですが、だからこそ、多数派では、気が付くことのできない視点があります。聖書を学ぶ中で、新しい視座を得ることで、価値観を広げていきましょう。</p>			
達成度評価に関するコメント/課題に対するフィードバックの方法	<p>クラスポートフォリオ 35 点、チャペルポートフォリオ 30 点、小テスト 15 点、レポート 20 点(教会訪問など)</p>			

